

この夏、地方創生について学ぼう！

地方創生

この夏は、

4つの自治体
が参加！

政策体験学習 2020夏

全学共通科目・2年生以上(2単位)

講義の概要:

自治体の「地方創生事業」について、①事前学習、②体験学習、③事後学習の3つの学習活動から学びます。

① 事前学習

地方創生の背景や事業仕分け、評価手法について担当教員が講義をする。また、連携協定を結んでいる自治体職員がそれぞれの地方創生事業について説明する。

② 体験学習

実際に自治体の現場に入り、自治体職員と議論したり、事業の関係者に対してヒアリングをしたりしながら、事業に対する情報を収集し、分析・評価を行う。現場活動は5日間実施する。

③ 事後学習

現場で学んだ政策について「**模擬事業仕分け**」を行う。模擬事業仕分けの結果も踏まえ、自治体に対して新たな事業の提案を行う。

自治体：琴浦町、大山町、南部町、日南町

担当教員：小野達也(地域学部)、長曾我部まどか(工学部)、堤晴彩(地域価値創造研究教育機構)

履修登録者には**7月22日(水)**までに長曾我部からメール連絡を行います。必ず確認してください。

事前学習	未定	オリエンテーション	遠隔実施
	8月3日(月) 2限 8月5日(水) 1限	地方創生について 評価手法について	共通教育棟B31講義室 オンデマンド配信に変更
	日程調整の上、実施	体験活動に向けた説明	オンラインまたは大学
体験学習	8月中旬～9月中旬の期間中、5日間 ※今年は、4つの自治体で実施します！各町の内容は裏面をご覧ください。		
事後学習	9月25日(金) 3限～5限	模擬事業仕分け 発表会に向けた説明	共通教育棟B31講義室
	9月30日(水) 10:00-12:00	発表会	CDL (広報センター1階)

【問合せ先】 長曾我部まどか(ちょうそかべ)

工学部H棟2階2509 TEL: 0857-31-5311 MAIL: mchoso@tottori-u.ac.jp

● 学務支援システムから履修登録を行ってください。

登録期間：7月6日(月)～7月20日(月) 17:00 定員：12名



	内 容	担当課・期間
琴 浦	<p>「まなびタウンとうはく再生プロジェクト」</p> <p>生涯学習センターとして平成9年に設置された「まなびタウンとうはく（通称：まなタン）」。長寿命化に伴う空調設備改修に併せて施設全体の機能を見直し、多世代交流の場、まちづくりという視点も含め再生を図ります。かわる図書館！かわるまなタン！一緒に考えませんか？</p>	<p>社会教育課</p> <p>8月30日（日） ～9月3日（木） ※8/31除く</p>
大 山	<p>「地域課題の解決を目指す地域自主組織の取り組み」</p> <p>大山町には、住民主体による地域づくり活動を行う「地域自主組織」が10あり、それぞれ行政の手の届きにくい地域特有の課題を解決するために活動を展開しています。地域の取り組みを体感しながら地域づくりを学習します。</p>	<p>企画課</p> <p>8月31日（月） ～9月4日（金）</p>
南 部	<p>「なんぶ里山ステイの魅力を発信」</p> <p>南部町は町内全域が環境省の重要里地里山に指定されています。とっとり花回廊、緑水湖、赤猪岩神社などの観光地を巡るサイクリングや農家宿泊『なんぶ里山ステイ』を体験して、南部町の里地里山の魅力を体感し、今後どのように情報発信すれば、観光客を呼び込むことができるのかを学びます。</p>	<p>企画政策課</p> <p>8月31日～9月4日 の5日間（予定）</p>
日 南	<p>「日南町へ移住してもらうための取り組み」</p> <p>日南町では、移住・定住者の方を対象に、空き家バンク制度、いきいき定住条例などの制度を設けています。今回の学習では、制度を実際に利用されている方、役場担当者への聞き取りを行い、取り組みについての理解を深め、課題、改善点について考えていただきます。</p>	<p>企画課</p> <p>8月31日～9月18日 のうち5日間</p>

体験学習について

- ◆ 受講者は、4つの自治体から1つを選び約5日間の体験学習に参加します。2つ以上の自治体への参加はできません。
- ◆ 受講者は、第一希望、第二希望を提出します。担当教員が調整の上決定します。必ず希望に添えるものではありません。
- ◆ 1つの自治体で、3名の学生と一緒に活動をします。
- ◆ 交通費および宿泊費（宿泊を伴う場合）は、自治体に負担いただきます。学生は食費などが自己負担となります。
- ◆ 学生教育研究災害傷害保険または学生総合共済（生協）に未加入の学生は保険加入が必要となります。
- ◆ 履修登録者には**7月22日（水）**までに長曾我部からメール連絡を行います。必ず「学籍番号@edu～」宛のメールを確認してください。
- ◆ 不明点は、長曾我部（mchoso@tottori-u.ac.jp）まで問合せてください。

